

家庭で取り組める 防災術

岡 地域安全課消防防災係 ☎801-5782

今年の4月で、熊本地震から2年が経過しました。次の災害に備えるために、各自治会活動で行っている防災訓練に参加したり、ハザードマップを活用し、各家庭で危険箇所や避難所・避難経路などを確認しておきましょう。

また、早めの避難を心がけ、非常時の持ち出し品の確認を行いましょう。



クイズの答え

Q1 ② 災害用伝言ダイヤル
「171」に電話すると、案内に従って録音や再生ができます。1回に録音できるのは30秒まで。保存期間は48時間です。毎月1日・15日などに体験可能日が設定されています。一度練習してみましょう。

Q2 ③ 玄関
すぐに持ち出せるよう出口に近い場所に置きましょう。屋外倉庫や車のトランクなどにも置けば、家が被害を受けて取り出せない時も便利です。

Q3 ③ 大好きな絵本やおもちゃ
大好きなものがあると、心が落ち着き、嫌なことも少しだけ忘れられます。好きなお菓子を備蓄しておくのも良いです。

Q4 ③ 近所の大人の言うことを聞く
もし、おうちの人がない時は、近所の知っている大人の人の言うことをよく聞いて行動しましょう。普段から、家族で災害が起きたときの集合場所を決めておくとも良いです。

Q5 ① ○
そのとおりです。しかし、注意報が発令された場合にも、気象情報には十分注意して下さい。

Q6 ② ×
世界で発生する20%以上の地震(マグニチュード6以上)が日本で発生しています。

Q7 ① ○
停電などでエレベーターが停止して、閉じ込められる可能性があります。階段で避難しましょう。

Q8 ② ×
テレビ・ラジオ・インターネットなどの天気予報で、ある程度は予測が可能です。悪天候が予想される場合は事前にしっかり情報収集し、安全に過ごしましょう。



いくつ正解
できるかな?

防災クイズ

Q1 「171」に電話。さて、どこにつながる?
① 消防・救急 ② 災害用伝言ダイヤル ③ 時報



Q2 避難グッズを入れた「非常用持ち出し袋」さて、どこに置くのがいい?
① 押し入れの中 ② 洗面所 ③ 玄関



Q3 災害時に子どものストレスを減らすために用意しておくよいものは?
① 毛布 ② まくら ③ 大好きな絵本やおもちゃ



Q4 子どもだけで家にいるときに、地震が発生! どうしたらいい?
① おうちの人を待つ
② 急いで近くの避難所へ向かう
③ 近所の大人の言うことを聞く



Q5 「警報」は「注意報」より危険である。
① ○ ② ×



Q6 日本は地震が少ない国である。
① ○ ② ×



Q7 火災や地震が発生して逃げる時にはエレベーターで避難してはいけない。
① ○ ② ×



Q8 大雨や台風は地震と同じく、事前に災害を予測することはできない。
① ○ ② ×



- 02 ● 特集
 - 防災
 - 家庭で取り組める防災術
 - 地域防災力
- 06 ● 町民参加の地域POWER!
- 08 ● Nagayoの情報通
- 14 ● 役場のお仕事紹介
 - 産業振興課
- 15 ● 長与よかとこめぐり
 - 洗濯工房
- 16 ● くらしの情報
- 33 ● スポーツ広場
- 34 ● 健康テラス
 - 手足口病について
 - サルコペニア肥満とは
- 35 ● 図書館だより
- 36 ● 子育てランド
 - 親子で遊べるわらべうた
- 37 ● カレンダー
- 40 ● 長与町町制施行50周年記念
 - 補助金交付事業募集
 - 「ロゴマーク」および「キャッチフレーズ」募集